

「3つの方向性」の構成員評価（要約）

資料2

南区独自の防災力向上モデル ～“あたらしい共助”の輪を広げよう～

◎評価区分ごとの件数

A評価：7名

B評価：3名

A	B	C	D
非常に 評価できる	評価できる	あまり 評価できない	全く 評価できない

【主な評価】

1	取組全体の評価	取組は概ね順調に進展し、「共助」を軸とした防災の取組が地域に着実に浸透している点が高く評価される。
2	効果・成果に関する意見	学校における防災教育や人材育成の取組により、こどもを起点とした意識の醸成と地域への波及が進んでいる点が評価される。
3	課題・改善に関する意見	未参加層への浸透や多様な住民の参画、共助意識を把握する指標の精査など、取組の広がりや質の向上が課題である。

子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング総合プロジェクト

◎評価区分ごとの件数

A評価：4名

B評価：6名

A	B	C	D
非常に 評価できる	評価できる	あまり 評価できない	全く 評価できない

【主な評価】

1	取組全体の評価	子育て支援や健康づくりの取組は概ね推進され、連携や参加機会の拡充、継続的な実施により一定の成果が認められる。
2	効果・成果に関する意見	多機関連携やアウトリーチ、地道な取組により意識の醸成や支援の広がりが進み、一部事業では高い成果や定着が見られる。
3	課題・改善に関する意見	指標の妥当性の検証や満足度等の把握、受診率の低迷への対応、情報発信や若年層へのアプローチなど、取組の質と到達性の向上が課題である。

南区ブランド戦略「みどり」とともにかなえる豊かなくらし

◎評価区分ごとの件数

A評価：3名

B評価：5名

C評価：1名

評価無し：1名

A	B	C	D
非常に 評価できる	評価できる	あまり 評価できない	全く 評価できない

【主な評価】

1	取組全体の評価	自然体験や既存資源を生かした取組によりブランド発信は進んでいるものの、ロゴマーク認知度や情報発信の面で十分とは言えず、取組全体の強化が求められる。
2	効果・成果に関する意見	自然体験プログラムや公園活用、連携事業によりブランド価値の共有や体験機会の創出は着実に進んでおり、評価できる。
3	課題・改善に関する意見	ロゴマークの認知不足や活用の広がりの弱さ、情報発信手法や内容の魅力不足、評価指標の妥当性などに課題があり、抜本的な見直しや強化が必要である。